

地球環境高等学校 通信教育実施計画

科目名 (単位数)	数学 A (2 単位)		担当者名	小田川 貴之		
対象年次	期別	必要面接時数	レポート数			
1 学年	通年	2 - 24	6			
科目の概要	場合の数と確率、図形の性質、整数の性質について、概念を理解し、基礎的な知識の習得と技能の習熟を目標とする。場合の数と確率、図形の性質、整数の性質について、事象を数学的に考察する能力を培い、事象を数学的に考察する能力等を活用する態度を育てることを目標とする。					
科目の目標	【知識・技能】場合の数と確率、図形の性質、数学と人間の活動を学び、その考え方を理解する。					
	【思考・判断・表現】場合の数と確率、図形の性質、数学と人間の活動を学び、考え方と記法を身に付け、これらを用いて論証を進める能力を養う。					
	【主体的に学習に取り組む態度】教科書の例や例題の内容を理解し、自分で解答を作る能力を養い、学んだ事を人に説明する力を付ける。					
年間学習計画・学習のねらい	学習内容	到達目標	スクーリング回		レポート回	試験範囲
			通常型	週3日型		
	場合の数	場合の数について理解する。	1	4	1	前期
	確率	確率について理解する。		4	1	
	図形の性質	図形の性質について理解する。		4	1	
	空間図形	空間図形について理解する。		4	1	後期
	2進法、約数・倍数	2進法、約数・倍数について理解する。	1	4	1	
	数学と人間の活動	数学と人間の活動について理解する。		4	1	
評価方法	成績評価は、レポート・スクーリング・試験によって決定する。 ○レポート：全6回。教科書や学習書を活用し、取り組むこと。 ○スクーリング：年間計画に従い、スクーリング・実技を実施する。 ○試験の得点：レポート7割、スクーリング3割で出題をする。20点未満は追試。					
単位の取得	① レポート：締め切りまでに所定のレポートを提出し、合格すること。 ② スクーリング：年間2時間出席すること。 ③ 試験：前期試験、後期試験を受け、合格をすること。					
使用教科書等	教科書：新数学 I 学習書：					
学習上の留意点	スクーリングの進行に合わせて復習をし、レポートに取り組みましょう。					